

都 市 建 設 部

都 市 計 画 課  
駅 周 辺 整 備 推 進 室  
下 水 道 課  
建 築 住 宅 指 導 課  
道 路 建 設 課



# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
事業名	8693 駐車場会計（総括）			予算	会計	06 駐車場会計	
					款	xx -	
					項	xx -	
					目	xx -	
根拠法令					主な内訳		
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	顧客全般		
	施策	O1 駅周辺・市街地の整備		意図（どのように）	違法駐車解消と交通事故防止		
事業の概要		石岡駅東市営駐車場の管理運営を行います。					
事業全体としての課題		管理人在中時間が8時～10時、16時～19時までの管理時間のため利用者のサービス低下になっています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	利用率		1日平均利用台数		%	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	70	70			
		実績値					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	19,788	20,107	20,911	19,768	22,202	
	一般財源	0	0	0	0	0	
	実績額計	19,788	20,107	20,911	19,768	22,202	
	予算額計	20,906	21,016	21,390	20,402	22,202	
執行率		94.65%	95.67%	97.76%	96.89%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	料金清算システム保守点検回数		駐車場の料金システムの保守点検回数			回	6
	警備回数		駐車場の警備回数			日	365
	管理業務回数		駐車場の管理業務回数			日	365
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
事業名	174 街路整備事業（単独）			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
根拠法令	都市計画法				項	04 都市計画費	
					目	02 街路事業費	
				主な内訳	旅費,需用費,負担金補助金及び交付金		
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	顧客全般		
	施策	O3 道路の整備		意図（どのように）	都市計画道路を整備し,円滑な交通体制の確立を図る。		
事業の概要		歩行者等の安全確保や交通渋滞の解消を図り,円滑な交通体系の確立を目的に,都市計画決定された幹線道路の整備及び推進をします。					
事業全体としての課題		交通渋滞を緩和し,歩行者等の安全確保や利便性向上のため都市計画道路の整備を推進します。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	都市計画道路整備延長		都市計画道路の整備 26路線		m	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	66,770	66,770			
		実績値					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	5,560	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	48	1,959	219	189	199	
	実績額計	48	7,519	219	189	199	
	予算額計	68	10,068	222	200	199	
執行率		70.59%	74.68%	98.65%	94.50%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
事業名		478 合併市町村幹線道路緊急整備支援事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		新・合併特例法, 合併市町村幹線道路緊急整備支援事業に関する基本要項			款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	02 街路事業費	
				主な内訳		旅費,需用費,役務費,委託料,工事請負費,公有	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客(誰を)	顧客全般		
	施策	03 道路の整備		意図(どのように)	広域幹線道路を整備し, 地域間のネットワークの形成と, 市外からの一層の交流を促進する。		
事業の概要		新市の一体化の確立や均衡ある発展のため, 新市建設計画に基づいて実施する道路を, 合併特例債を活用して整備をします。					
事業全体としての課題		合併特例債は10ヶ年の期限付きであるため計画的な整備に努めます。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	道路整備延長		合併支援道路整備延長(6路線)		m	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	8,050		8,050		
		実績値					
事業計画		過年度(決算額) 平成23年度	過年度(決算額) 平成24年度	過年度(決算額) 平成25年度	過年度(決算額) 平成26年度	現年度(予算額) 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	1,002,480	519,287	267,788	189,854	326,574	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	726,400	646,800	586,600	220,400	282,800	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	67,878	100,245	82,124	89,699	76,759	
	実績額計	1,796,758	1,266,332	936,512	499,953	686,133	
	予算額計	2,475,135	2,239,497	1,266,803	725,825	686,133	
執行率		72.59%	56.55%	73.93%	68.88%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	委託料		合併支援6路線の委託契約件数を目標設定			件	46
	工事費		合併支援6路線の工事施工延長を目標設定			m	582
	用地費		合併支援6路線の用地買収面積を目標設定			m <sup>2</sup>	10,116.07
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
事業名		667 国道6号バイパス建設促進事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
				主な内訳		負担金	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	道路利用者		
	施策	03 道路の整備		意図（どのように）	バイパスの整備により快適で安全な街づくりをする。		
事業の概要		市内の交通渋滞を解消し、快適で安全な街づくりのため、国道6号バイパスの早期実現を目指し、事業促進に向け要望活動や広報活動を行います。					
事業全体としての課題		国、県とも財政状況が厳しく、国道6号千代田石岡バイパス事業の進捗が遅れています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	事業化区間の事業進捗率		執行額/全体事業		%	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	100	100			
		実績値	62				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	102	0	0	0	0	
	一般財源	296	366	364	353	383	
	実績額計	398	366	364	353	383	
	予算額計	398	386	386	381	383	
執行率		100%	94.82%	94.3%	92.65%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	広報紙の発行		広報紙「6号バイパス」の発行			回	1
	国に対する要望活動		国土交通省、国会議員への要望活動			回	1
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
事業名	63 都市計画審議会経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
根拠法令		都市計画法, 都市計画審議会条例		主な内訳	報酬		
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客(誰を)	市民, 地権者		
	施策	O4 計画的な土地利用の推進		意図(どのように)	都市計画法によりその権限に属せられた事項の調査審議等を行います。		
事業の概要			都市計画決定の手続きのなかで, 案件を審議会に付議, 諮問し, 審議会の議決, 意見を求める。				
事業全体としての課題			特になし。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	都市計画審議会の開催回数		年度における都市計画審議会の開催回数		回	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	2	2			
		実績値	1				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	152	234	64	78	472	
	実績額計	152	234	64	78	472	
	予算額計	153	277	307	306	472	
執行率		99.35%	84.48%	20.85%	25.49%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	都市計画審議会の運営		都市計画審議会の開催回数を指標とする			回	1
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
事業名	276 都市計画一般経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
根拠法令		都市計画法,茨城県屋外広告物条例			主な内訳		
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)			顧客(誰を)	一般市民	
	施策	O4 計画的な土地利用の推進			意図(どのように)	土地利用の効率性の向上を図ります。	
事業の概要				人口、土地利用、建物、都市施設などの現況を調査し、その動向を把握し、より効率の良い街づくりを目指し、地域地区や都市施設などの都市計画決定(変更)を行います。景観や良好な都市環境を維持するため、景観条例の適切な運用を図り、景観に関する施策や屋外広告物に関する事務を遂行します。			
事業全体としての課題				高齢化や人口減少などの情勢変化に対応した都市計画の運用を検討しなければなりません。屋外広告物については、違反広告物が数多くあり、更なる指導が必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市街化区域内土地利用		市街化区域における土地利用		%	平成26年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	75	75			
		実績値	59				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	4,460	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	648	1,995	3,786	1,132	1,168	
	一般財源	7,350	2,530	24,396	3,800	12,309	
	実績額計	12,458	4,525	28,182	4,932	13,477	
	予算額計	12,458	4,972	28,454	5,164	13,477	
執行率		100%	91.01%	99.04%	95.51%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	屋外広告物の是正指導		屋外広告物の許可件数を指標とする			件	201
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		都市計画課	
事業名		572 公園維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		都市公園法, 石岡市都市公園条例			款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	03 公園事業費	
				主な内訳		委託料	
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客(誰を)	公園施設等利用者		
	施策	O6 公園・緑地の整備		意図(どのように)	利用者が安心して安全にくつろげる憩いの場を提供する。		
事業の概要		利用者が安心して安全にくつろげる憩いの場として公園維持管理を行います。					
事業全体としての課題		公園は、利用者のみならず地域住民にとって、環境や防災の面から多くのメリットがあるため、公園管理について、行政、地域住民、ボランティア等と安全な環境整備体制が必要です。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	公園里親制度への加入団体数		加入団体数		団体	平成27年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	7	7			
実績値	7						
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	1,544	3,649	44,464	25,000	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	42,400	22,500	
	その他	2,084	2,603	2,299	2,118	84,679	
	一般財源	46,789	49,881	92,203	56,516	68,727	
	実績額計	48,873	54,028	98,151	145,498	200,906	
	予算額計	48,873	54,535	105,421	164,398	200,906	
執行率		100%	99.07%	93.1%	88.50%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	施設清掃・管理・保守点検回数		清掃・管理・保守保安業務(ステーション他)週6日(月~土)			日	311
	施設夜間警備回数		夜間警備業務			回	1,095
機械器具等保守点検回数		ステーションパーク・駅東口交通広場駐車場保守点検及び機械警備業務			回	12	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		駅周辺整備推進室	
事業名		6539 石岡駅周辺整備事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
				主な内訳		委託料, 工事請負費	
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客(誰を)	石岡駅・バス利用者・中心市街地への来訪者		
	施策	O1 駅周辺・市街地の整備		意図(どのように)	魅力的な空間の創出・利便性の向上		
事業の概要				石岡市中心市街地活性化基本計画に基づき、石岡駅橋上化、東西自由通路、西口駅前広場及びBRTターミナル等の石岡駅周辺の整備をします。			
事業全体としての課題				石岡駅周辺整備(駅橋上化、東西自由通路、西口駅前広場、BRTターミナル、鹿島鉄道跡地利用等)を進める上で、事業費等財源の確保が必要です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	駅周辺施設のバリアフリー化		駅舎、自由通路のバリアフリー化率		%	27
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	100	100			
		実績値	0				
事業計画		過年度(決算額) 平成23年度	過年度(決算額) 平成24年度	過年度(決算額) 平成25年度	過年度(決算額) 平成26年度	現年度(予算額) 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	3,300	95,905	67,200	550,620	807,812	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	10,400	42,900	15,000	604,600	
	その他	0	0	0	221,408	280,826	
	一般財源	93,210	8,787	6,708	30,322	125,179	
	実績額計	96,510	115,092	116,808	817,350	1,818,417	
	予算額計	285,254	300,767	1,273,098	851,367	1,818,417	
執行率		33.83%	38.27%	9.18%	96%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	測量設計・補償調査		用地測量補償調査			式	1
	橋上駅舎及び東西自由通路整備工事委託		JR石岡駅橋上駅舎及び東西自由通路を整備する			式	1
西口駅前広場整備工事		西口駅前広場を整備する			式	1	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
駅舎工事の進捗状況に併せ、平成27年度末の完了に向け、西口駅前広場やBRT専用道など駅周辺の整備を進めていきます。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				都市建設部		駅周辺整備推進室		
事業名	6892 駅周辺整備基金費			予算	会計	01 一般会計		
					款	13 諸支出金		
					項	01 基金費		
					目	05 駅周辺整備基金費		
根拠法令				主な内訳	駅周辺整備基金			
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	石岡駅・バス利用者・中心市街地への来訪者			
	施策	01 駅周辺・市街地の整備		意図（どのように）	魅力的な空間の創出・利便性の向上			
事業の概要				石岡市中心市街地活性化基本計画に基づき、石岡駅橋上化、東西自由通路、西口駅前広場及びBRTターミナル等の石岡駅周辺の整備をします。				
事業全体としての課題				石岡駅周辺整備（駅橋上化、東西自由通路、西口駅前広場、BRTターミナル等）を進める上で、基金の確保が必要です。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	駅周辺施設のバリアフリー化		駅舎、東西自由通路のバリアフリー化率		%	27	
		年度	平成26年度	平成27年度				
		目標値	100	100				
		実績値	0					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	2,585	2,443	2,438		
	一般財源	218,128	11,300	16,891	15,761	17,112		
	実績額計	218,128	11,300	19,476	18,204	19,550		
	予算額計	218,241	11,300	19,514	18,204	19,550		
執行率		99.95%	100%	99.81%	100%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	石岡駅周辺整備		駅周辺整備			式	1	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
当事業は平成27年度完了予定であり、基金については昨年度から段階的に取り崩し、事業費に充てていく計画であります。								

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				都市建設部		下水道課		
事業名	8696 下水道事業会計（総括）			予算	会計	05 下水道事業会計		
					款	×× 下水道費、公債費、予備費		
					項	×× 下水道管理費、下水道建設費、公債費、		
					目	×× 下水道総務費、流域関連公共下水道維持		
根拠法令	下水道法・下水道施行令・石岡市下水道条例			主な内訳	整備事業費、維持管理経費他			
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	下水道計画区域の市民			
	施策	O5 下水道の整備		意図（どのように）	生活環境の改善			
事業の概要				<p>国庫補助金及び起債を活用しながら、下水道を計画的に整備、受益地の拡大を行い、生活環境の改善、霞ヶ浦の浄化を図る事業です。受益者には、下水道接続への啓発、負担金や使用料の賦課を行います。また、下水道施設は、経年劣化や疲労等に伴う損傷老朽化も進行しているため、長寿命化計画に基づき、改築(更新、長寿命化対策)を実施しています。</p>				
事業全体としての課題				<p>人口減少や高齢化の本格化、厳しい財政状況や社会構造の変化等により、公共下水道の整備予算は年々減少傾向の中、維持費は年々増加しています。そのため、下水道の整備及び維持管理を効率的に実施する必要があります。</p>				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度	
	最終目標	整備率		供用開始面積/計画区域面積（3,263ha）		%	47	
		年度	平成26年度	平成27年度				
		目標値	45.6	48.7				
		実績値	42.6					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度		
財源区分	国庫支出金	165,230	236,060	97,380	116,907	90,755		
	県支出金	2,100	580	480	220	1,200		
	地方債	419,900	474,700	533,900	258,500	190,600		
	その他	675,799	897,704	693,328	663,052	634,133		
	一般財源	1,650,000	1,119,300	1,106,000	1,241,000	1,290,569		
	実績額計	2,913,029	2,728,344	2,431,088	2,279,679	2,207,257		
	予算額計	2,913,029	2,728,344	2,431,088	2,279,679	2,207,257		
執行率		100%	100%	100%	100%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値	
	整備率		供用開始面積/計画処理区域面積（3,263ha）			ha	42.6	
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		
<p>現状を鑑み、整備計画を見直しを行い、管渠、マンホールポンプ等を含めた下水道施設全般の長寿命化計画の策定を行い、適正な施設の維持管理、長寿命化に取り組む必要があります。</p>						平成28年度		

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		8697 農業集落排水事業会計（総括）		予算	会計	08 農業集落排水事業会計	
根拠法令		地方自治法、農業集落排水処理施設条例、石岡市農業集落排水事業分担金に関する条例			款	×× 農業集落排水事業費、公債費、諸支出金	
					項	×× 農業集落排水事業管理費他	
					目	×× 農業集落排水事業総務費他	
				主な内訳		総務費、維持費、建設費他	
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	農業集落排水設備整備区域の市民		
	施策	O5 下水道の整備		意図（どのように）	農業集落排水施設の使用した生活環境の改善		
事業の概要		農業集落排水事業により整備した出し山地区(21ha)、関川地区(146ha)、石岡西部地区(144ha)、東成井地区(111ha)、恋瀬地区(74ha)、計5地区(496ha)の施設の維持管理全般を行っている事業です。					
事業全体としての課題		農業集落排水施設の経年劣化や疲労等に伴う損傷老朽化も進行しているため、維持費が年々増加しています。そのため、農業集落排水施設の維持管理を効率的に実施する必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	接続率		平成37年度 80% (参考)H25全国83.5%、茨城県79.3%（3湖沼75.9%）		%	37
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	58	60			
	実績値	57.9					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	20,832	4,872	0	0	0	
	県支出金	43,468	29,054	11,651	1,160	1,300	
	地方債	14,000	38,100	136,000	0	0	
	その他	43,775	53,128	89,916	52,917	44,920	
	一般財源	267,000	226,302	210,000	250,000	262,369	
	実績額計	389,075	351,456	447,567	304,077	308,589	
	予算額計	389,075	351,456	447,567	304,077	308,589	
執行率		100%	100%	100%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	接続率		平成37年度 80% (参考)H25全国83.5%、茨城県79.3%（3湖沼75.9%）			%	57.9
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
限られた予算の中、補助金の新設・増額は厳しい状況であるため、これまで同様に個別訪問による接続を依頼し、接続率向上に取り組んでいきます。						平成37年度	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		下水道課	
事業名		65 霞ヶ浦浄化対策経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		茨城県霞ヶ浦水質保全条例			款	04 衛生費	
					項	01 保健衛生費	
					目	04 公害対策費	
				主な内訳		負担金補助及び交付金	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	浄化槽設置者		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)	高度処理合併浄化槽の設置費等を補助します。		
事業の概要				市民の汚水の衛生処理、霞ヶ浦の浄化を含めた環境を保全するため、合併浄化槽の設置に対し補助を行なっている事業です。			
事業全体としての課題				国・県の補助制度を活用し、限られた予算の中で、合併浄化槽の設置を普及しなければなりません。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	補助設置数		合併浄化槽補助設置数		基	31
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	110	110			
		実績値	106				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	14,313	19,330	10,463	15,982	17,130	
	県支出金	43,997	37,120	40,256	37,222	39,855	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	21,425	10,199	22,823	16,991	17,194	
	実績額計	79,735	66,649	73,542	70,195	74,179	
	予算額計	79,735	95,471	72,316	70,195	74,179	
執行率		100%	69.81%	101.7%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	補助設置数		合併浄化槽補助設置数			基	106
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
国、県に本事業の維持及び拡大を要望し、本事業の推進に努めます。						平成31年度	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名	489 狭あい道路整備事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	03 道路新設改良費	
根拠法令	平成26年度石岡市狭あい道路整備事業実施要綱			主な内訳			
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	狭あい道路の隣接地に建築する市民		
	施策	O3 道路の整備		意図（どのように）	事業費の一部を助成し狭あい道路を解消する		
事業の概要				セットバック（道路後退）が義務となる狭あい道路（市道）に接する土地に建築行為をする土地所有者に対し、当該道路後退部分の市への帰属（買取又は寄付）を前提として、分筆測量費及び工作物等の撤去費の一部を補助し、舗装工事を実施することで狭あい道路を解消します。			
事業全体としての課題				建築基準法第42条第2項により指定された道路（市道）に接する土地に建築行為がある場合のみ、当該土地所有者を対象とする補助事業のため、拡幅は局所的であり狭あい道路全体の解消には至っていない状況です。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	狭あい道路の隣接地に建築行為をする土地所有者の数		過年度実績による予測値		件	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	18	18			
		実績値	16				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	2,561	3,536	1,450	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	3,804	5,697	9,965	8,816	17,300	
	実績額計	6,365	9,233	11,415	8,816	17,300	
	予算額計	8,040	11,582	15,894	10,200	17,300	
執行率		79.17%	79.72%	71.82%	86.43%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	狭あい道路整備事業補助金の交付		後退用地の分筆測量及び工作物等の撤去に要する金額 過年度実績による予測値を目標設定			件	16
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名		73 市営住宅維持管理経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		公営住宅法・石岡市営住宅管理条例			款	08 土木費	
					項	06 住宅費	
					目	01 住宅管理費	
				主な内訳		需用費(建物修繕, 備品修繕), 委託料	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客(誰を)	市営住宅の入居者		
	施策	07 住宅の整備		意図(どのように)	良好な住環境を提供します。		
事業の概要		市営住宅の適正な維持管理を行い, 入居者に対し, 良好な住環境を提供します。					
事業全体としての課題		市営住宅の老朽化に伴い, 維持管理費が増加します。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市営住宅維持管理戸数		市営住宅606戸		戸	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	603	603			
		実績値	582				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	143	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	27,979	29,142	0	26,972	32,058	
	一般財源	0	0	25,872	0	0	
	実績額計	27,979	29,142	26,015	26,972	32,058	
	予算額計	30,719	34,324	30,663	28,096	32,058	
執行率		91.08%	84.9%	84.84%	96%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	市営住宅管理人に対する報酬		市営住宅管理人に対する報酬			人	42
	建物修繕箇所数		市営住宅建物不良箇所の修繕			箇所	78
	備品修繕箇所数		市営住宅備品不良箇所の修繕			箇所	49
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
住宅本体及び附属施設の経年劣化に伴う計画的な改修・更新を実施するための予算確保に努めます。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名		282 市営住宅長寿命化改修事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市営住宅長寿命化計画			款	08 土木費	
					項	06 住宅費	
					目	01 住宅管理費	
				主な内訳		工事請負費	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民が入居する，全市営住宅。		
	施策	07 住宅の整備		意図（どのように）	計画的な改善事業を行います。		
事業の概要		ストック（中層住宅）のライフサイクルコストの縮減及び事業量の平準化を図るため，平成21年度に長寿命化計画を策定，社会資本整備総合交付金を活用して，計画的な改善事業を実施します。					
事業全体としての課題		建設後の経過年数及び老朽化の進展に伴い，予防保全的な管理・修繕の必要性が高まるとともに，今後，更新に係るコストの大幅な増加が見込まれていることから，長寿命化を図りその縮減につなげていくことが重要となっています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市営住宅長寿命化改修事業		修繕棟		棟	平成31年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	2	4			
		実績値	2				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	24,880	26,520	13,870	17,885	39,815	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	24,800	0	0	0	39,800	
	その他	1,770	0	0	0	9,651	
	一般財源	0	29,787	18,429	23,290	0	
	実績額計	51,450	56,307	32,299	41,175	89,266	
	予算額計	51,486	96,290	49,252	49,252	89,266	
執行率		99.93%	58.48%	65.58%	83.6%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	市営住宅長寿命化改修事業		一年間で実施する修繕棟数			棟	2
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
長寿命化改修計画に基づき順次，改修工事を実施します。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名		387 木造住宅耐震改修促進事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市木造住宅耐震診断士派遣事業実施要綱 建築物の耐震改修の促進に関する法律			款	08 土木費	
					項	01 土木管理費	
					目	02 建築指導費	
				主な内訳		委託料, 負担金補助及び交付金	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客(誰を)	昭和56年5月31日以前に建築された戸建て木造住宅所有者		
	施策	07 住宅の整備		意図(どのように)	耐震の必要性を啓発し, 耐震化率を向上させます。		
事業の概要		戸建て木造住宅所有者からの申し込みにより, 茨城県木造住宅耐震診断士を派遣して耐震診断を行います。耐震診断と耐震補強工事の費用の一部を補助します。あわせて市内における商工業の活性化を図ります。					
事業全体としての課題		石岡市耐震改修促進計画で定めた目標の耐震化率を達成するためには, 耐震改修の普及啓発, 相談体制の整備や情報提供の充実を図ることが重要です。そのためには, 耐震診断の必要性や補助事業の活用を周知し, 耐震改修を実施し, 被災時の既存木造住宅の被害の軽減を図ります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	木造住宅耐震改修補助戸数		精密診断・耐震改修工事に対して補助を行う。		戸	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	10		10		
		実績値	0				
事業計画		過年度(決算額) 平成23年度	過年度(決算額) 平成24年度	過年度(決算額) 平成25年度	過年度(決算額) 平成26年度	現年度(予算額) 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	132	132	49	125	1,447	
	県支出金	54	54	20	47	67	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	16	16	6	14	20	
	一般財源	78	78	30	79	1,382	
	実績額計	280	280	105	265	2,916	
	予算額計	280	280	105	350	2,916	
執行率		100%	100%	100%	75.71%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	木造住宅耐震診断士受診戸数		木造住宅耐震診断士による耐震診断戸数			戸	7
	木造住宅耐震改修補助戸数		補助制度による耐震改修戸数			戸	0
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
住民へのPR活動に工夫をしながら, 今後も事業の周知・啓発活動を活発に行っていきます。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名	674 木の住まい助成事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
根拠法令	平成26年度石岡市木の住まい助成事業補助金 交付要綱				項	01 土木管理費	
					目	02 建築指導費	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客 （誰を）	自ら居住するための木造住宅（在来工法）を建築する市民及び市外転入者		
	施策	07 住宅の整備		意図 （どのように）	建築費の一部を助成し定住を促進する		
事業の概要				一定の要件に該当する市民及び市外からの転入者に対し、建築費用の一部を助成することで、定住人口の増加及び地域経済の活性化を図ります。			
事業全体としての課題				市外転入者からの申請が少ない状況にあります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市内における持家の着工件数		年度内における持家の着工件数		件	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	300	300			
	実績値	209					
事業計画		過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	過年度 （決算額） 平成25年度	過年度 （決算額） 平成26年度	現年度 （予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	1,250	3,500	5,000	2,000	5,000	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	1,250	3,500	9,500	9,500	5,000	
	実績額計	2,500	7,000	14,500	11,500	10,000	
	予算額計	5,000	10,000	19,500	14,500	10,000	
執行率		50%	70%	74.36%	79.31%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	木の住まい助成事業補助金の交付		1件当たりの補助限度額に補助予定件数を乗じた金額。助成要件に該当する対象者及び住宅の数を目標設定			件	19
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名		762 賃貸住宅ストック事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律			款	08 土木費	
					項	06 住宅費	
					目	01 住宅管理費	
				主な内訳		負担金補助及び交付金	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	居住の安定に特に配慮すべき高齢者世帯・障害者等世帯・子育て世帯など		
	施策	07 住宅の整備		意図（どのように）	家賃補助を行うことにより、民間住宅の活用を推進し、中心市街地の活性化を目指します。		
事業の概要		交通網の利便性の高い石岡駅周辺の優位性を活かし、中心市街地内に存する民間住宅を活用して、高齢・障害・子育て世帯向け住宅として提供しこれらの入居者のうち、収入分位40%以下の世帯に対して家賃減額補助を行います。					
事業全体としての課題		既存賃貸住宅周辺の生活利便施設をさらに充実させる必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	ストック活用賃貸住宅入居戸数		制度利用による入居戸数		戸	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	30	30			
	実績値	21					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	2,955	3,169	4,279	4,241	6,714	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,956	3,169	4,279	4,243	6,714	
	実績額計	5,911	6,338	8,558	8,484	13,428	
	予算額計	5,911	6,339	8,558	8,522	13,428	
執行率		100%	99.98%	100%	99.55%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	賃貸住宅ストック活用事業入居戸数		20戸			戸	21
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
民間賃貸住宅の活用について、市民への周知徹底を図るとともに、高齢者世帯や子育て世帯等の配慮すべき世帯の住居の安定に努めます。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名	7926 住まづくり推進事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	01 土木管理費	
					目	02 建築指導費	
根拠法令		平成26年度石岡市住まづくり推進事業補助金 交付要綱			主な内訳		
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客 （誰を）	基準に該当する20～45才までの市外からの転入者であって、一定規模以上の住宅を建築する者		
	施策	07 住宅の整備		意図 （どのように）	建築費の一部を助成し定住を促進する		
事業の概要				一定の要件に該当する若い世代の市外転入者に対し、住宅建築費用の一部を助成することで、定住人口の増加を図ります。			
事業全体としての課題				若い世代の定住人口増加を目指します。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市内における持家の着工数		年度内における持家の着工件数		件	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	300				
		実績値	209				
事業計画		過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	過年度 （決算額）	現年度 （予算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	1,200	5,100	6,000	
	実績額計	0	0	1,200	5,100	6,000	
	予算額計	0	0	3,600	8,400	6,000	
執行率		%	%	33.33 %	60.71 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	住まづくり推進事業補助金の交付		1件当たりの補助限度額に補助予定件数を乗じた金額。助成要件に該当する対象者及び住宅の数を目標設定。			件	12
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名		490 宅地開発指導経費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		都市計画法			款	08 土木費	
					項	04 都市計画費	
					目	01 都市計画総務費	
				主な内訳			
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市街化区域内で大規模開発行為を実施する者 市街化調整区域内で開発行為を実施する者		
	施策	08 地域に調和した景観の整備		意図（どのように）	都市計画法に基づく処分・監督		
事業の概要		都市計画法に基づく開発許可業務を通じて、市内の無秩序な開発を抑制し、良好な住環境の整備を図るほか、完了検査率を向上させるため、許可証への通知文の添付と工事完了予定日の経過後にパトロールを実施しています。					
事業全体としての課題		地方分権の推進によって、平成18年度よりまちづくり特例市として事務委任を受け許認可事務を掌っていますが、県内における完了検査率が全国平均を下回っている状況にあることから、完了届の提出と受検が法的義務であることを周知し、受検を促す必要があります。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	完了届が法的義務であることの周知率		開発許可件数に対する完了検査の受検数		%	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	90	90			
	実績値	96.29					
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	351	330	315	406	
	一般財源	365	0	0	0	0	
	実績額計	365	351	330	315	406	
	予算額計	513	513	497	487	406	
執行率		71.15%	68.42%	66.4%	64.68%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	宅地開発指導による完了検査の受検		過年度実績による予測値を目標設定			件	26
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
今後も引き続き適正に執行します。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名	574 建築指導事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
根拠法令	建築基準法、茨城県建築基準条例等				項	01 土木管理費	
					目	02 建築指導費	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	建築計画のある市民もしくは既存建築物を所有する市民		
	施策	08 地域に調和した景観の整備		意図（どのように）	法令等に基づく行政指導		
事業の概要				違反建築の無い良好な住環境と都市景観を形成するため、法令等の規制に関する適切な情報提供及び当該規制に基づく適正な指導、並びに県（特定行政庁）との連携による違反防止及び是正措置を実施しています。			
事業全体としての課題				八郷地区には、平成4年9月1日の八郷都市計画区域決定がされる以前に建築された建築物が多数存在しており、当該建築物が建替え時期を迎えていることから、現行法に適合する計画となるよう指導する必要があります。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	年度内のパトロール実施件数		年度内における市内全域のパトロール実施件数		件	H29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	60	60			
		実績値	90				
事業計画		過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	過年度（決算額）	現年度（予算額）	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	12	13	8	7	1	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	567	435	586	2,972	3,780	
	実績額計	579	448	594	2,979	3,781	
	予算額計	694	694	678	3,158	3,781	
執行率		83.43%	64.55%	87.61%	94.33%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	建築士会によるパトロール		毎年実施されるパトロール件数の合計値を目標設定			%	55
	茨城県建築指導課によるパトロール		隔年度に実施されるパトロール件数を目標設定			%	35
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名		
				都市建設部		建築住宅指導課		
事業名	6824 災害救助費			予算	会計	01 一般会計		
					款	03 民生費		
根拠法令					項	04 災害救助費		
					目	01 災害救助費		
				主な内訳	使用料及び賃借料			
体系	政策	O4 災害に強く安心して暮らせるまちへ（消防・防災）		顧客（誰を）	東日本大震災により被災し、民間賃貸住宅に入居している方。			
	施策	O2 防災機能の整備・強化		意図（どのように）	居住している賃貸住宅について、応急仮設住宅として借り上げ活用します。			
事業の概要				東日本大震災により避難した被災者が自ら民間賃貸住宅に入居している事例が少なくなく、また、避難所生活が長期化している状況のもと、被災者が自ら契約し居住している賃貸住宅の契約主体を市長に置き換え、応急仮設住宅として供与します。				
事業全体としての課題				民間賃貸住宅等を借上げて供与している応急仮設住宅の供与期間の延長について検討する必要があります。				
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式			単位	達成年度
	最終目標	借上住宅数		22世帯			世帯	平成27年度
		年度	平成26年度	平成27年度				
		目標値	11	11				
	実績値	9						
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度		
財源区分	国庫支出金	0	9,013	6,728	0	0		
	県支出金	0	0	0	5,631	6,496		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	143	0	△93	0		
	実績額計	0	9,156	6,728	5,538	6,496		
	予算額計	0	9,333	6,728	5,771	6,496		
執行率		%	98.1 %	100 %	95.96 %	100 %		
アウトプット	指標名		説明等				単位	実績値
	借上住宅数		11世帯				世帯	9
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）		

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		建築住宅指導課	
事業名		6993 被災住宅復興支援事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		石岡市東日本大震災被災住宅復興支援事業補助金交付要綱			款	08 土木費	
					項	06 住宅費	
					目	01 住宅管理費	
				主な内訳		負担金補助及び交付金	
体系	政策	O4 災害に強く安心して暮らせるまちへ（消防・防災）		顧客（誰を）	東日本大震災により被災した自己用住宅の補修等のため金融機関から資金融資を受けた方		
	施策	O2 防災機能の整備・強化		意図（どのように）	利子補給金を交付します。		
事業の概要		東日本大震災により自ら居住していた住宅に被災を受けた方に対して、被災した住宅の復興のために必要な資金の借入に係る利子について、利子補給金を交付します。					
事業全体としての課題		支援制度が多数あり、それぞれに対象となる被害認定基準に違いがあり、制度が複雑化しています。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	利子補給件数		制度利用による利子補給件数		件	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	30	30			
		実績値	20				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	319	729	702	2,115	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	
	実績額計	0	319	729	702	2,115	
	予算額計	0	320	734	702	2,115	
執行率		%	99.69%	99.32%	100%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	利子補給件数		制度利用による利子補給件数			件	20
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
引き続き事業の周知・広報活動を行います。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名		69 道路管理事務費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		道路法			款	08 土木費	
					項	01 土木管理費	
					目	01 土木総務費	
		主な内訳					
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施策	03 道路の整備		意図（どのように）	安全で快適な道路通行を確保させる		
事業の概要		道路台帳の整備。 道路・水路の境界立会い。					
事業全体としての課題		地方分権一括法による法定外公共物の譲与に伴い維持管理事務が増えてきている。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	道路管理		新規路線・改良路線・廃止路線等の管理		件	29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	30	30			
		実績値	181				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	27	44	11	5	
	一般財源	11,741	9,632	12,611	13,486	15,860	
	実績額計	11,741	9,659	12,655	13,497	15,865	
	予算額計	12,800	9,911	13,143	14,596	15,865	
執行率	91.73%	97.46%	96.29%	92.47%	100%		
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	道路台帳補正		毎年度4月1日現在の認定路線補正件数を目標設定			箇所	181
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
予算の状況を見て、道路台帳の一本化を行う。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名		70 一般市道整備事業（単独）		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		道路法			款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	03 道路新設改良費	
				主な内訳		工事請負費,委託料	
体系	政策	O1 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまち へ（都市基盤）		顧客 （誰を）	市民全般		
	施策	O3 道路の整備		意図 （どのように）	道路整備を行い市民の利便性を向上させる		
事業の概要				生活道路の改良・舗装 道路排水施設の新設・改良			
事業全体としての課題				各地区から毎年要望が提出されるが、限りある予算のなかでは、整備の箇所が限られてしま う。			
成果 指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	道路の排水・舗装整備		市道の排水・舗装整備		箇所	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	56	56			
		実績値	69				
事業計画		過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	過年度 （決算額） 平成25年度	過年度 （決算額） 平成26年度	現年度 （予算額） 平成27年度	
財源 区分	国庫支出金	60,920	8,738	221,111	66,066	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	1,000	10,400	0	0	0	
	その他	0	21,528	0	0	1	
	一般財源	235,696	223,880	357,317	398,672	298,556	
	実績額計	297,616	264,546	578,428	464,738	298,557	
	予算額計	321,464	316,119	603,695	487,762	298,557	
執行率		92.58 %	83.69 %	95.81 %	95.28 %	100 %	
アウト プット	指標名		説明等			単位	実績値
	道路の排水・舗装整備		市道の排水・舗装整備			箇所	69
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
限られた予算の中で、必要性・緊急性の高い箇所から効率的・効果的に整備を行っていく。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名	283 地方道路等整備事業			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
根拠法令	道路法				項	02 道路橋りょう費	
					目	03 道路新設改良費	
				主な内訳	工事請負費, 委託料		
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客(誰を)	市民全般		
	施策	03 道路の整備		意図(どのように)	道路整備を行い市民の利便性を向上させる		
事業の概要				道路交通網の整備 生活環境の充実のため新設, 拡幅整備			
事業全体としての課題				各地区から毎年要望が提出されるが, 限りある予算のなかでは, 整備の箇所が限られてしまう。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	道路の整備		道路整備延長		m	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	1,000	1,000			
		実績値	1,938				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	81,500	49,000	266,800	154,800	225,000	
	その他	0	55,540	0	0	0	
	一般財源	102,639	85,906	91,534	17,301	25,000	
	実績額計	184,139	190,446	358,334	172,101	250,000	
	予算額計	196,004	279,415	361,698	310,000	250,000	
執行率		93.94%	68.15%	99.07%	55.52%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	道路の整備		市道A3111号線外 7箇所			m	1,938
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
限られた予算の中で, 事業計画に基づき効率的・効果的に事業を進めていく。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名	285 道路橋りょう施設災害復旧費			予算	会計	01 一般会計	
					款	11 災害復旧費	
					項	02 土木施設災害復旧費	
					目	01 道路橋りょう施設災害復旧費	
根拠法令		公共土木施設災害復旧事業査定方針		主な内訳		工事請負費, 委託料	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまち へ(都市基盤)		顧客 (誰を)	市民全般		
	施策	03 道路の整備		意図 (どのように)	被災した道路・橋りょう・水路を迅速に復旧し, 市民の利便性の維持を図る。		
事業の概要		災害時に迅速に復旧工事を行い, 道路・橋りょう・河川等の安全性の回復を図る。					
事業全体としての課題		災害時に, 道路・水路・橋りょう施設が被災した場合に速やかに復旧を行い, 日常生活の利便性や交通の安全, 円滑化を図るものであるが, 自然現象であるために予測ができない。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	被災箇所の復旧					
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	0	0			
		実績値	67				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	6,492	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	34,600	0	0	0	0	
	その他	0	63,405	0	0	0	
	一般財源	244,679	0	0	38,341	3	
	実績額計	285,771	63,405	0	38,341	3	
	予算額計	345,262	64,975	3	40,203	3	
執行率		82.77%	97.58%	0%	95.37%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	被災箇所の復旧		道路・水路・橋りょうの災害復旧箇所数			箇所	67
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名		384 道路一般事務費		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	01 道路橋りょう総務費	
				主な内訳			
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまち へ（都市基盤）		顧客 （誰を）	市民全般		
	施策	03 道路の整備		意図 （どのように）	道路・橋りょうの整備を行い、市民の利便性の維持を図る。		
事業の概要		道路行政全般に係る事務を行う経費。					
事業全体としての課題		厳しい財政状況の中事業規模の縮小					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	市民満足度		市民アンケート：道路の整備		点	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	3.28	3.28			
		実績値	2.7				
事業計画		過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	過年度 （決算額） 平成25年度	過年度 （決算額） 平成26年度	現年度 （予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	2,243	2,136	1,998	1,993	2,066	
	実績額計	2,243	2,136	1,998	1,993	2,066	
	予算額計	2,335	2,278	2,104	2,066	2,066	
執行率		96.06 %	93.77 %	94.96 %	96.47 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	土浦土木協会 外9		10協会・協議会の事業（総会、幹事会、研修会等）			回	10
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
道路維持のための現場事務所の適正な維持管理及び各種協議会等への積極的な参加により、快適な道路環境整備に取り組んでいく。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名		483 橋りょう新設改良事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	05 橋りょう新設改良費	
				主な内訳		負担金補助及び交付金	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまち へ（都市基盤）		顧客 （誰を）	市民全般		
	施策	03 道路の整備		意図 （どのように）	橋梁の復旧を行い市民の安全性の回復させる		
事業の概要		東日本太平洋沖地震で被災した天神橋こ線人道橋の架け替えを行い、交通の安全性の回復を図る。					
事業全体としての課題		鉄道事業者との連絡・調整を綿密に行い、安全を確保した工程で事業完成を目指す。また、事業費が大きい ため、国庫補助に頼るなど、財源の確保が難しい。					
成果 指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	橋の架け替え		橋りょう架け替え		橋	28
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	1	1			
	実績値	1					
事業計画		過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	過年度 （決算額） 平成25年度	過年度 （決算額） 平成26年度	現年度 （予算額） 平成27年度	
財源 区分	国庫支出金	0	0	0	8,227	121,000	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	23,100	6,000	89,100	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	16,170	3	1,898	11,067	
	実績額計	0	16,170	23,103	16,125	221,167	
	予算額計	3	16,173	23,103	16,125	221,167	
執行率		0%	99.98%	100%	100%	100%	
アウト プット	指標名		説明等			単位	実績値
	橋の架け替え		天神橋架け替えに伴う設計、工事の委託			橋	1
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
天神橋架け替え事業については、JR常磐線の跨線橋であることから、東日本旅客鉄道株式会社と十分協議を行い、効率的に事業を進めていく。						28年度	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名		578 排水路整備事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	06 排水路整備事業費	
				主な内訳		工事請負費, 委託料	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客(誰を)	市民全般		
	施策	03 道路の整備		意図(どのように)	排水整備を行い雨水等の被害を防止する		
事業の概要		排水路の改修・整備					
事業全体としての課題		地区からの要望や道路冠水の解消の為、規模の大きな排水路整備を行う中、限りある予算では、整備の箇所が限られてしまう。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	排水路の整備		排水路整備延長		m	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	300	790			
		実績値	368				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	16,947	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	17,600	61,200	71,800	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	6,289	12,149	348	24,485	24,000	
	実績額計	6,289	12,149	34,895	82,319	95,800	
	予算額計	17,615	23,900	39,631	85,685	95,800	
執行率		35.7%	50.83%	88.05%	96.07%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	排水路の整備		排水路の整備延長			m	368
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
予算の範囲で、必要性・緊急性の高い箇所から優先して事業を行っていく。						29年度	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名	670 道路維持経費			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	02 道路維持費	
根拠法令		道路法		主な内訳		工事請負費, 原材料費	
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ(都市基盤)		顧客(誰を)	市民全般		
	施策	03 道路の整備		意図(どのように)	道路の維持修繕を行い, 市民の利便性を維持する。		
事業の概要				道路パトロールによる日常的な道路の補修, 及び業者発注による道路除草・道路修繕を行う。 地元施工による生コン舗装・側溝蓋設置等への原材料支給			
事業全体としての課題				既設道路の老朽化が著しく, 補修・修繕に多大な経費・労力が必要であるが, それに伴う予算・人的措置が不十分である。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	道路等の維持・管理		道路・水路の修繕, 原材料支給箇所等		件	29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	310	340			
		実績値	854				
事業計画		過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	過年度(決算額)	現年度(予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	2,292	11,060	68,750	
	県支出金	0	649	0	0	0	
	地方債	0	0	0	8,100	50,600	
	その他	22,961	0	29,101	25,360	25,785	
	一般財源	136,550	199,321	164,251	183,758	152,655	
	実績額計	159,511	199,970	195,644	228,278	297,790	
	予算額計	159,736	207,547	196,711	229,841	297,790	
執行率		99.86%	96.35%	99.46%	99.32%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	道路の維持管理・修繕		委託・工事発注件数			件	654
	原材料支給		生コン・側溝蓋等支給地区数			件	200
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
<p>補修要望について, 年々増加傾向にあり, 限られた予算の中ですべてに対応することが難しくなっていることから, 補修箇所の現地測量及び復旧工法の精査により工事費の圧縮を行い, 優先度の高い箇所から補修・改修を行っていく。</p> <p>原材料支給については, 支給前に全要望箇所の調査を行っているので, 地区の実情に則した必要量の配分を行う。</p>							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名	671 橋りょう維持費			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
根拠法令	道路法				項	02 道路橋りょう費	
					目	04 橋りょう維持費	
				主な内訳	委託料		
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施策	03 道路の整備		意図（どのように）	橋梁の維持・修繕を行い市民の利便性を高める		
事業の概要				橋りょうの補修、及び橋りょう長寿命化修繕計画策定のための予備調査を行う			
事業全体としての課題				既設橋りょうの老朽化が著しく、補修・修繕に多大な経費・労力が必要であるが、それに伴う予算・人的措置が不十分である。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	橋りょう修繕		橋りょう修繕数		橋	28年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	0	10			
		実績値	0				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	4,632	6,118	82,555	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	3,400	4,500	58,300	
	その他	0	8,256	0	0	0	
	一般財源	0	4,095	389	506	9,245	
	実績額計	0	12,351	8,421	11,124	150,100	
	予算額計	8,277	13,198	9,103	11,168	150,100	
執行率		0%	93.58%	92.51%	99.61%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	橋りょう修繕		対象橋りょう工事箇所数			橋	0
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
橋梁長寿命化修繕計画が策定され、計画に則り橋梁の適切な維持修繕を行っていくとともに、修繕工法を精査し工事費の圧縮、工期の短縮に努める。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名		8075 狭あい道路待避所整備事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令					款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	03 道路新設改良費	
				主な内訳			
体系	政策	01 誰もが快適に暮らせる都市機能が充実したまちへ（都市基盤）		顧客（誰を）	市民全般		
	施策	03 道路の整備		意図（どのように）	道路整備を行い市民の利便性を向上させる		
事業の概要		市内狭あい道路の待避所整備					
事業全体としての課題		狭あいな道路が多く、限りある予算の中では、整備箇所が限られてしまう。					
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	待避所の整備		待避所整備箇所数		箇所	29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	6	4			
		実績値	6				
事業計画		過年度（決算額） 平成23年度	過年度（決算額） 平成24年度	過年度（決算額） 平成25年度	過年度（決算額） 平成26年度	現年度（予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	13,166	6,006	10,000	
	実績額計	0	0	13,166	6,006	10,000	
	予算額計	0	0	14,400	10,000	10,000	
執行率		%	%	91.43%	60.06%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	待避所の整備		待避所整備箇所数			箇所	6
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
限られた予算の中で、必要性・緊急性の高い箇所から効率的に整備を行っていく。						29年度	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名		178 交通安全施設整備事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		道路法			款	08 土木費	
					項	02 道路橋りょう費	
					目	03 道路新設改良費	
				主な内訳		工事請負費	
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民全般		
	施策	01 交通安全の推進		意図 (どのように)	交通安全施設の整備を行い市民の利便性を高める		
事業の概要				歩行者や自転車が安全で快適な移動を可能にするため、歩道新設・既設歩道改修を行う。車両が安全に通行できるよう、施設整備を行う。			
事業全体としての課題				交通安全施設整備を行う中、限りある予算のなかでは、整備の箇所が限られてしまう。			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	交通安全施設整備		市道の交通安全施設整備		箇所	平成29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	3	3			
		実績値	7				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	4,830	0	0	0	
	一般財源	24,024	8,814	9,991	12,474	12,500	
	実績額計	24,024	13,644	9,991	12,474	12,500	
	予算額計	32,300	14,415	10,000	12,500	12,500	
執行率		74.38%	94.65%	99.91%	99.79%	100%	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	交通安全施設整備		市道の交通安全施設整備			箇所	7
事業の成果と今後の方向性						見直し年度(目標年度)	
限られた予算の中で、必要性・緊急性の高い箇所から効率的に整備を行う。							

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名	484 河川事務費			予算	会計	01 一般会計	
					款	08 土木費	
根拠法令	河川法				項	03 河川費	
					目	01 河川総務費	
				主な内訳	負担金補助及び交付金		
体系	政策	03 人と自然が調和し生活環境が充実したまちへ (生活・環境)		顧客 (誰を)	市民全般		
	施策	07 環境保全の推進		意図 (どのように)	良質な河川環境の構築を図る		
事業の概要				河川整備全般にかかる協議会等への負担金			
事業全体としての課題				良質な河川環境の構築を目指して設置された各種協議会等への負担金			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	河川関係各種協議会		協議会参加延べ人数		人	29年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	8	8			
		実績値	5				
事業計画		過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	過年度 (決算額)	現年度 (予算額)	
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	1	
	一般財源	388	350	307	172	217	
	実績額計	388	350	307	172	218	
	予算額計	411	472	416	191	218	
執行率		94.4 %	74.15 %	73.8 %	90.05 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	県河川協会 外2		協会、協議会参加人数			人	5
事業の成果と今後の方向性						見直し年度 (目標年度)	

# 平成27年度事務事業評価シート

新規		廃止		担当部		課名	
				都市建設部		道路建設課	
事業名		179 急傾斜地崩壊対策事業		予算	会計	01 一般会計	
根拠法令		公共土木施設災害復旧事業査定方針			款	08 土木費	
					項	03 河川費	
					目	01 河川総務費	
				主な内訳		負担金補助及び交付金	
体系	政策	O4 災害に強く安心して暮らせるまちへ（消 防・防 災）		顧客 （誰を）	急傾斜地崩壊危険箇所指定地域内に居住する市民		
	施策	O2 防災機能の整備・強化		意図 （どのように）	崩壊の危険性がある箇所の整備を行い市民の安全を図る。		
事業の概要				急傾斜地崩壊対策事業（事業主体は茨城県）への負担金			
事業全体としての課題				急傾斜地崩壊危険箇所指定地域（傾斜度30度以上、高さ5m以上、人家5戸以上）の災害防止施設の整備			
成果指標	項目	指標名		指標設定の考え方及び算式		単位	達成年度
	最終目標	災害防止施設の整備（県事業）		災害防止施設の延長（20年度～）		m	27年度
		年度	平成26年度	平成27年度			
		目標値	372	372			
		実績値	289				
事業計画		過年度 （決算額） 平成23年度	過年度 （決算額） 平成24年度	過年度 （決算額） 平成25年度	過年度 （決算額） 平成26年度	現年度 （予算額） 平成27年度	
財源区分	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	7,860	3,288	5,335	4,084	3,000	
	実績額計	7,860	3,288	5,335	4,084	3,000	
	予算額計	8,000	3,900	5,335	4,084	3,000	
執行率		98.25 %	84.31 %	100 %	100 %	100 %	
アウトプット	指標名		説明等			単位	実績値
	災害防止施設の整備		災害防止施設延長			m	18
事業の成果と今後の方向性						見直し年度（目標年度）	
県事業のため、整備箇所や事業費等が限られている。						27年度	